

# 金沢学院大学・金沢学院短期大学

二〇二三年（令和五）年度 入学者選抜試験問題

学校推薦型選抜〈一日目〉

二〇二二年十一月十九日（土）実施

## 国語（基礎学力）

### 一 注意事項

解答用紙に「国語」と記入・マークしてから解答してください。

問題は1ページから10ページまであります。

問題は持ち帰ってもよいですが、コピーして配布・使用するのには法律で禁じられています。

### 二 解答上の注意

解答は、解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば、「解答番号は 10 」と表示のある問いに対して

④と解答する場合は、下記の例のように解答番号10の解答欄の④にマークしてください。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩



問題は次のページからです。

問1 次の(1)～(5)の傍線部の漢字表記として最も適当なものを、①～⑤の中から一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

(1) 映画のセイサク発表会見が行われた。

- ① 整作                      ② 製作                      ③ 政作                      ④ 制作                      ⑤ 精作

(2) パイロットの養成課程をシュウリョウした。

- ① 修了                      ② 終了                      ③ 就了                      ④ 収了                      ⑤ 習了

(3) シュウトク物を交番に届けた。

- ① 修得                      ② 取得                      ③ 習得                      ④ 取得                      ⑤ 拾得

(4) 上昇した燃料費を価格にテンカする。

- ① 転加                      ② 転嫁                      ③ 転化                      ④ 転価                      ⑤ 転家

(5) トクイな体質の持ち主。

- ① 特易                      ② 得意                      ③ 特異                      ④ 特衣                      ⑤ 独異

問2 次の(6)～(10)のカタカナ語の意味として最も適当なものを、後の語群①～⑥の中から一つずつ選べ。解答番号は  ～  。

(6) イノベーション                      (7) パラドックス                      (8) ファジー                      (9) ユニバーサル                      (10) ルーチンワーク

語群

- ① 一生涯の仕事                      ② 逆説                      ③ おとぎの国の                      ④ 順行                      ⑤ 技術革新  
 ⑥ 改装工事                      ⑦ 南方の                      ⑧ 曖昧な                      ⑨ 普遍的な                      ⑩ 毎日の決まりきった業務

問3 次の 11 ～ 20 の空欄に入れるのに最も適当な語を、後の語群①～⑩の中から一つずつ選べ。解答番号は 11 ～ 20 。

- (11) 異彩を 11 ..とてもすぐれていること
- (12) しのぎを 12 ..激しい戦いをする事
- (13) 因果を 13 ..理由を言ってあきらめさせること
- (14) だしに 14 ..私利私欲のために周りを利用すること
- (15) 筆が 15 ..文章を書くのがうまいこと
- (16) 泣きを 16 ..つらい立場になること
- (17) 肝を 17 ..大変おどろくこと
- (18) 堂に 18 ..手慣れていること
- (19) 食指が 19 ..やってみようという気持ちになること
- (20) 角が 20 ..おだやかになること

語群	①	②	③	④	⑤
⑥	みる	とれる	はなつ	たつ	けずる
⑦	つぶす				
⑧	ふくめる				
⑨	つかう				
⑩	いる				

問4 次の(21)～(25)の各例文①～④の傍線部の中から意味用法の異なるものを一つ選び、マークせよ。解答番号は

21

25

(21) ① あ、となりの人だ。

② この国は平和だ。

③ 父は元気だ。

④ 君はいつもきれいだ。

(22) ① もう少しで仕事が終わりそうだ。

② 今にも走り出しそうだ。

③ 宿題が多すぎて忘れそうだ。

④ 今年の冬は寒いそうだ。

(23) ① あいつ、五人分も食べられるの？

② 明日は用事があるから来られない。

③ あいつに先にやられた。

④ とてもじゃないが、ほめられたものじゃないね。

(24) ① ラジオを聞こう。

② さあ、出かけましょう。

③ ちょっと行ってみよう。

④ たまには失敗することもあるだろう。

(25) ① 雪のように白い肌。

② 飛ぶように売れる。

③ もう寝たようだ。

④ 大輪の花のような人だ。

問5 次の(26)～(30)の四字熟語について、誤りがあれば誤っている漢字の番号①～④を、例のようにマークせよ。誤りがなければ⑤をマークせよ。解答番号は  ～ 。

(例) 四面楚家<sup>①</sup> 四面楚家<sup>②</sup> 四面楚家<sup>③</sup> 四面楚家<sup>④</sup> ↓ 正しくは「四面楚歌」なので、④をマーク。

(26) 一蓮託生<sup>①</sup> 一蓮託生<sup>②</sup> 一蓮託生<sup>③</sup> 一蓮託生<sup>④</sup>

(27) 社交辞礼<sup>①</sup> 社交辞礼<sup>②</sup> 社交辞礼<sup>③</sup> 社交辞礼<sup>④</sup>

(28) 内憂外観<sup>①</sup> 内憂外観<sup>②</sup> 内憂外観<sup>③</sup> 内憂外観<sup>④</sup>

(29) 武者修行<sup>①</sup> 武者修行<sup>②</sup> 武者修行<sup>③</sup> 武者修行<sup>④</sup>

(30) 百騎夜行<sup>①</sup> 百騎夜行<sup>②</sup> 百騎夜行<sup>③</sup> 百騎夜行<sup>④</sup>

問6 次の(31)～(35)の例文で使われている敬語について、正しいものには①、誤っているものには②をマークせよ。

解答番号は  ～ 。

(31) どうかもう一度、私のレポートを拝見してください。

(32) 明日の午後3時頃、ご自宅にうかがいます。

(33) お兄さまによりしく申して下さい。

(34) チケット売り場はあちらでうかがってください。

(35) 今から出張で東京に行つて参ります。

## 問7 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

今、世界はスマホを中心に動いています。

スマホは現在ライフスタイルの中心にあり、行動する時に必要なものとなっています。広告もそうですが、買い物や趣味、友人関係もスマホを通してることが多いです。

駅貼りのポスターでもスマホで検索してもらい、ホームページやECサイト(自社の商品をウェブで購入できるサイト)に誘導する内容が増えています。また、QRコードからスマホを通して、より簡単にサイトへアクセスできるパターンもあります(注:人通りの多い場所や階段付近、電車内ではQRコード使用に制限のあることも)。

電話やメールだけでなく、カメラにもなれば、財布にもなり、スケジュール帳や地図や時刻表としても活用されています。スマホの中のAmazonでクリックすればほしいものがすぐ手に入ります。

今の世の中では、スマホを失くしたら、仕事にも生活にも支障が出るでしょう。

気に入ったCDジャケットやかっこいいロゴなど自分が目にしたものを写真に撮ったり、スクリーンショットをしたりして、スマホを通して世界に発信する。そうやってデザインが拡散されてゆくことも多くなりました。一瞬でできることなので、あっという間に世界に広がっていきます。

そのための効果的なデザインというのを僕たちは考えなければなりません。

一時期、液晶テレビの登場により、どこの家庭でもテレビは大きく、そして薄くなりました。二〇〇〇年、吉永小百合きよこさんを起用したシャープの広告で、「20世紀に、置いてゆくもの。21世紀に、持ってゆくもの。」というコピーがありました。

そのあたりから世の中の人は「うちの家もテレビを大きくしなきゃ」という気持ちになりました。最初は三八インチや四五インチで数十万円するような価格でした。

みんながんばって高価格でも買っていたのですが、メーカー間の競争によってみるみるうちに価格は下がっていきました。そのうちに、「大型テレビ」という流れもなんとなく終息していきました。

理由の一つとして、おおよその家庭に大型テレビが行き届いたということもあると思います。テレビ自体が買い替えるサイクルの早い電化製品でもない

ので、飽和状態となり行き詰ったのでしよう。

今は4Kや8Kなど、画面の解像度を高める方向に舵<sup>かじ</sup>をきっていますが、それは現段階ではあくまでオプションであり、テレビにおける必要条件には達していないような気がします。これからの時代、その流れがどう変化していくかは分かりません。

「大型テレビ」の流れを止めた最大の理由として、スマホの普及が挙げられるかもしれませんが。スマホで動画を見ることが増え、並行してスマホの画面も少しずつ大きくなってきました。

ひと昔前は「大きいテレビで映画を見るのはいいよね」とみんな言っていたのですが、今はスマホやタブレットで動画を見る人が多くなりました。最近は通勤電車など移動中に見ている人をよく見かけます。

ティーバー（民放テレビ局が連携した公式テレビポータルサイト）やオンデマンドのサービスを利用してテレビ番組を見たり、NetflixなどのVOD（定額制の動画配信サービス）でドラマや映画を見たりしています。

僕自身ももう「大きなテレビで見たかったなあ」という気持ちはなくなってきました。映像の大きさや見え方もずいぶん変わった印象です。

逆に、今、再び映画館が流行<sup>はや</sup>っています。

昔は人気の映画なら早めに行ってチケット売り場に並ばなければ席が取れなかったのですが、今はオンラインで事前に席が取れます。

通常の映画で使用されるフィルムよりも大きなサイズの映像を上映できる「IMAX」や、TOHOシネマズなどでは、ヴィヴ・オーディオ（天井からの音は映像と連動して移動するという音響システム）も登場しています。さらに爆音上映や応援上映など、楽しみ方に多様性が出てきています。

スマホで動画を見ることが一般的になったために「テレビで見る映画」と「スマホで見る映画」の感覚的な境界線が消えつつあります。どちらかという<sup>と</sup>、見たい時に、見たい場所で利用できるスマホの方が使いやすい。

大きな画面で見たいと思えば映画館に行った方が環境は整っています。体験として映画を味わいたいのであれば映画館に行けばいい。

結果的に、スマホの登場によって「大きいテレビ」の価値が下がったように感じます。

もっと言うと、パソコンで映画やドラマを見ればいいという理由から、テレビを持たないというスタイルで暮らしている人も増えてきています。

広告、商品との距離、動画の見方だけでなく、スマホの影響で価値観が大きく変わったものはまだまだあります。

ある社会学者が「最近、街でナンパが成立しづらくなった」という話をしていました。理由は街ゆく人がスマホの画面を見ているから人と目が合わないとい

いうのです。これは、目と目のコミュニケーションが薄れているということの意味しています。

一方でスマホのマッチングアプリなどで人は出会いを求めるようになっていきます。スマホを見ながら自分と条件が合うパートナーが近くにいるかどうかを探すなど、今までになかった形での出会いが生まれています。

情報収集の方法も大きく変わりました。今ではスマホで検索したり、ニュースを読んだりすることが当たり前になっています。本や漫画、新聞でさえもデジタル画面を通して読んでいます。

つまり、紙を通して情報を得る機会が減っています。

僕たち四〇代以上の世代は触り心地や紙の色など、紙にこだわりを持っている人が多いと思います。

例えばポスターをつくる時、マット（ツヤなし）な紙にするのか、それともグロス（表面がつるつるしているもの）にするのか、マットでも、「茶色いクラフト用紙のようなもの」「ごわごわした新聞紙のような質感」「和紙のように凹凸があるもの」など、何百種類もの中から選んでいました。

今の若い人はそこまでのこだわりを持っていない人は少なく、「ざらざら」か「つるつる」くらいの感覚で選んでいる人が多いように思います。

パソコンのモニターやスマホの画面で本やニュースを読むので、紙の質感を味わう機会が減ったのでしょうか。「読みやすさ」が優先され、質感へのこだわりが薄れていくことは自然な流れかもしれません。

それは紙が好きな世代からすると淋しい想いがありますが、仕方がないことだと感じています。

（秋山具義『世界はデザインできていく』による。一部改変。）

問い 本文の内容に合致するものに①、合致しないものに②をマークせよ。 解答番号は 

36
----

45
----

。

(36) 駅に貼られているポスターで検索すると、QRコードに誘導される。

(37) デザインを拡散させているのはデザイナーではなく、スマホユーザーである。

(38) スマホを失くすと、世界中でさまざまな障害が起こる。

- (39) 大型テレビの価格が下がったのは、どの家庭にもテレビが普及したからである。
- (40) 今、テレビのメーカーは画面の解像度を高めようとしている。
- (41) 大きいテレビで映画を見ることがいいと思われていた時代があった。
- (42) 今、映画館が流行っているのは、人々が小さい画面で映画を観ることに飽きてしまったからである。
- (43) 大きいテレビの価値が下がったのは、映画館の技術が進歩したからである。
- (44) 街でナンパが成立しづらくなったのは、みんなスマホばかり見ている、人に興味がなくなったからである。
- (45) 若い人が紙の質感に興味を持たなくなったのは、パソコンやスマホの画面で情報を収集することが多くなったためである。

問8 次の文中の枠内(ア)～(ク)の文の配列順序として最も適当なものを、後の①～⑤の中から一つ選び、記号で答えよ。解答番号は

46。

形態的、視覚的な不可解さや不思議さがそもそもモンスターの本質であり、強さや格好良さは二次的なものでしかない。事実、「モンスター」の語は「見せつける＝demonstrate」と語源を同じくする。不可解な動物も、その姿かたちのなかに異様さや不思議さがあるからこそ「モンスター」と呼ばれるのである。銀幕上のモンスターも、その姿を我々に見せつけることが取りあえずの仕事であり、もちろんその不思議さは我々の「常識」に由来する。

一方で、常識を作り上げるのはサイエンスの仕事だ。科学によって作られた世界観の外縁部に、まだ知られていないモンスターが存在するなら、それを新たな常識の一部として取り込もうとするのがサイエンスの探究心であり向上心だ。つまりは、怪獣をめぐる好奇心やSF性はサイエンス精神ともにある。『シン・ゴジラ』(二〇一六年)は非常に刺激的で興味深い映画だったが、公開後しばらく経つたいまあらためて考えると、このSF性が少々足らなかつたかもしれない。ゴジラ以外の部分のリアリズムが異様に高い分だけ、ゴジラ自体の荒唐無稽さが必要以上に立ち上がっていたのだ。相変わらずファンはSFとしてのゴジラ映画に飢えている。

異様な生物を「モンスター」と呼ぶからには、その分類学的素性に興味を抱かずにはおれない。「ゴジラが哺乳類か爬虫類か」という疑問も、ゴジラの「モンスター性」の核心を問うものである。逆に言うなら、どんな怪獣が出てきたところで、多かれ少なかれそれがすでにどこかで見たような姿をしているということにまず気づくべきだ。その点、多くの怪獣デザインはきわめて常識的で、過去に実在した生物の方が人間のイメージーションを凌駕する<sup>りょうが</sup>ことさえある。

(ア) 我々がまっとうな自然観に従ってモンスターを幻視するとき、そこに影響する自然な形態学的センスの在<sup>あり</sup>処<sup>か</sup>が分かる。

(イ) 節足動物型の怪獣も、実際の昆虫や甲殻類と共通する特徴を示す。

(ウ) 一目見て、どこが頭部で、どちらが上か分かるような体の成り立ち<sup>は</sup>、我々がすでに見知っている動物と似たりよったり。多くの怪獣は陸上脊椎動物の基本的な体の成り立ち、すなわちボディプランを踏襲し、二対の肢、一対の眼、単一の口など「二セットの器官」を持つ。

(エ) それを自覚すれば、人間が等しく備えているナイーヴな分類学のセンスや、動植物の形態を表現する言葉の数々が、我々を取り巻く自然の中で、歴史を通じて醸成されてきたことに思い至る。

(オ) ならば、怪獣をネタに科学を語ることもまた不可能ではない。  
(カ) 人間の想像力と創造力に依存する限り、怪獣の不可解さには所詮限界がある。  
(キ) つまり、怪獣はすでに我々の頭の中にある一種の「限界」のうちにデザインされる。  
(ク) それがつまり、自然観といわれるものなのである。

時としてそれが、重要な思考実験となることさえある。

(倉谷滋『怪獣生物学入門』による。一部改変。)

- |   |          |   |          |   |          |
|---|----------|---|----------|---|----------|
| ① | イウキエカアオク | ② | クアカイウエキオ | ③ | オカアクウイキエ |
| ④ | アオウイキエカク | ⑤ | カウイキエクアオ |   |          |

**2023(令和5)年度 金沢学院大学・金沢学院短期大学  
学校推薦型選抜（2022年11月19日実施）  
解答例【基礎学力試験】**

国語							
解答番号		正解	配点	解答番号		正解	配点
第1問	1	④	1	第5問	26	③	1
	2	①	1		27	④	1
	3	⑤	1		28	④	1
	4	②	1		29	⑤	1
	5	③	1		30	②	1
第2問	6	⑤	1	第6問	31	②	1
	7	②	1		32	①	1
	8	⑧	1		33	②	1
	9	⑨	1		34	②	1
	10	⑩	1		35	①	1
第3問	11	③	1	第7問	36	②	1
	12	⑤	1		37	①	1
	13	⑧	1		38	②	1
	14	⑨	1		39	②	1
	15	④	1		40	①	1
	16	⑥	1		41	①	1
	17	⑦	1		42	②	1
	18	⑩	1		43	②	1
	19	①	1		44	②	1
	20	②	1		45	①	1
第4問	21	①	1	第8問	46	⑤	5
	22	④	1				
	23	③	1				
	24	④	1				
	25	③	1				

  

計	50
---	----